

〈NGO・外務省定期協議会 議題案／質問状記入シート〉

1. **議題案名**：

日本のODAにおける保健医療分野の方向性 特にユニバーサルヘルスカバレッジをめぐる

2. **議題の背景**：

日本政府は、2013年に公表した「国際保健外交戦略」以降、世界の人々が適切な医療保健サービスを負担可能な費用で受けられることをめざした「ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)」を提唱し、2015年12月には2013年に引き続き、保健医療分野で高い評価を得ているランセット誌へ安倍首相が寄稿するなど、国際社会においてUHCの牽引役を果たしてきた。2015年9月に採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」でもUHCは、達成目標のひとつに取り上げられた。さらには2015年12月には来る5月伊勢志摩サミットに向けたUHCに関する国際会議も開かれた。

このような日本政府の方針と国際社会の動向の中で、今後ODAの保健医療分野において、一層UHCが重点課題となる、すなわち被援助国の医療保険制度やその他の保健財政制度の確立を含めたヘルスシステムの構築に重点が向けられると予想される。

3. **議題に関わる問題点（議題に上げたい理由）**：

本来UHCは、「すべての人に健康を」をめざす方途のひとつであり、それに向けて我が国が貢献すること自体は望ましいと考える。その上で、ODA政策においては下記のような点が留意されることを要望する。

- 1) 何を優先課題とすべきか、どのように資金・資源を振り分けるべきかは相手国の保健医療状況によって異なる。たとえば、当事国の保健や開発の状況によっては、保健財政よりも、まずは保健医療サービスの質と量の充実が優先されるべき場合も多く、そのためには人材育成も不可欠である。保健システム強化の課題の中で、画一的に保健財政制度を優先化したり、保険制度の確立のみに注力すべきではない。支援対象国の多様な保健・医療資源や制度を考慮した柔軟でシンプルなものが望まれる。
- 2) 本来UHCが目指すところに照らして考えると、多くの人々の声が反映され、利用しやすいものとするのが肝要である。言い換えれば、サービスの受益者側の視点に立った制度構築が不可欠である。
- 3) 制度の構築において「誰一人として取り残されることがない」をめざすべきであるが、現実的には段階的に実現していくことになるだろう。過程においてもれ落ちる人たち、たとえば貧困層や社会的に排除された人たちに配慮した取り組みをどのように行うかは重要な課題である。

4. **外務省への事前質問（論点を詰めるために事前に確認しておきたい事実関係など）**：

ODAにおけるUHC支援案件の実施状況

*実施対象国、支援内容（投入）等

* 案件決定における日本政府の方針や基準、等。

* NGOとの連携の方針

5. **議題に関わる論点（定期協議会の場で主張したいことや、外務省に確認しておきたいと現段階で考える点）：**

1) UHC 整備のプロセスにおける課題

UHC 整備のプロセスにおいて、

* 本来の目的に照らし、常にサービスの受け手の視点を確保することが不可欠である。

* 社会的に排除された人たちが「取り残される」状況が起こり得る。その人たちへの対応が不可欠である。

これらをどのように確保するか。これらの点において NGO が積極的役割を果たし得ることから、NGO との連携が求められる。

2) 人材育成の重要性

WHO は、UHC を「全ての人々が医療保健サービスを必要な時に、過度な負担なく享受できる」状態とし、それを達成するために4つの要素が求められるとしており、その一つに医療保健従事者が適正な資質を有することを挙げている。ODA の対象国には、医療保健サービスの質的改善が急務であるところも少なくない。保険制度の整備の一方でこの点がおろそかにされるべきではない。

3) UHC 達成に向けた市民社会への支援

上述 1) でも触れたように、Health for All を実現するシステム構築に向け、市民社会との対話は欠かせないものであるという立場から、UHC 達成度を評価したり、改善点を指摘する市民社会の取り組み、アドボカシー機能の向上を支援することも、UHC 支援の重要な課題として位置づける必要がある。

※外務省からの事前質問の回答によって変更することは可能です。

- 氏名：林かぐみ
- 役職：事務局長
- 所属団体：公益財団法人アジア保健研修所
- 連絡先：電話0561-73-1950 info@ahi-japan.jp

- 氏名：樋口倫代
- 役職：代表
- 所属団体：一般社団法人Bridges in Public Health
- 連絡先：電話052-446-8921 biph-adm@umin.ac.jp